

都教組三多摩ブロック、事務職員部共催

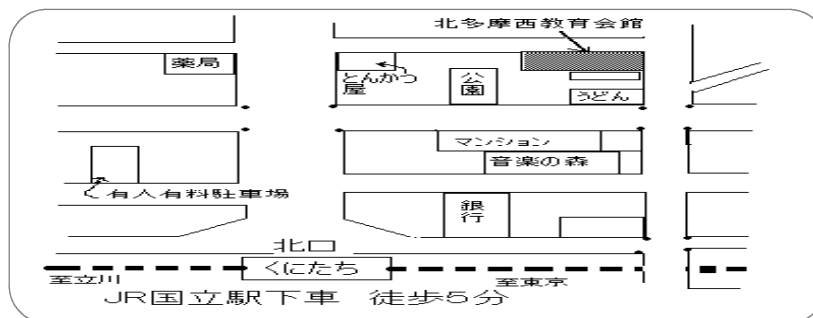
学校事務共同実施の実態と民営化の危機

とき：2019年1月12日(土)

午後1:00~3:30

会場：北多摩西教育会館

講師：小宮 幸夫さん(元学校事務職員)



2011年に学校事務の共同実施が始まって既に7年経ちます。この間三多摩では武蔵村山市で全校実施を行ったのはじめ多くの市で実施または施行を行っています。共同実施によって学校教育をになってきた事務職員さんたちが次から次へと子どもたちや教職員から遠ざかり、切り離されてしまいました。

本来掲げてきた共同実施の目的は、事務の効率化だけではなく、現在とてつもなくブラックになっている学校職場を少しでも改善していく「校務改善」、学校事務職員はその担い手であるべきはずです。

東京都教育委員会は何百万円というお金を使ってこの学校事務の共同化をすすめ更には、業務委託まで導入しようとしています。絶対に許せません。